いまもあしたも誇れる座間であるために・・・

発行者: おぎはら健司 発行元: 座間市相模が丘3-24-2-203 連絡先: 046-204-5911 (ファックスも同じ)

## おぎはら健司の市政リポー

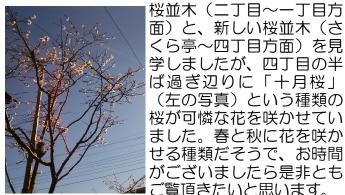
## 都市環境常任委員会審議について

いよいよ平成25年も残すところ半月となり ました。寒さが厳しくなりましたが、年末に向 けて風邪などひかぬよう皆様にはご自愛を頂き たいと思います。

さて、今年最後の市議会である第四回定例会 は、常任委員会や特別委員会も終了し、12月2 O日の本会議で閉会となりますが、各委員会で はそれぞれに付託をされた議案について審議を 行いました。

私が所属する都市環境常任委員会では前号で お伝えしたとおり、仲よし小道の進捗状況の見 学と、合わせて相武台前駅南口から相模が丘方 面に向かう市道5号線の視察を行いました。

仲よし小道については、工事着手していない



桜並木(二丁目~一丁目方 面)と、新しい桜並木(さ くら亭~四丁目方面)を見 学しましたが、四丁目の半 ば過ぎ辺りに「十月桜」 (左の写真) という種類の 桜が可憐な花を咲かせてい ました。春と秋に花を咲か せる種類だそうで、お時間

ご覧頂きたいと思います。

また、相武台前駅南口の道路に関しては景観 重要公共施設として認定すべく、電線の地中化 や電柱撤去等の工事が進められている事を確認 いたしました(右下写真)。

同様の工事が、市 道7号線(東海大相模 通り)に於いても進 められておりますが、 こちらは県や大和市 との調整の必要もあ り、完成までは2~ 3年ほどかかりそう ですが、電線の地中 化等で歩行者の安全 も確保された道路に なる予定ですので、 ご期待を頂きたいと 思います。



## 国の安全保障を担う座間市

最終日の本会議、座間市議会では私からの提案と して「中国の防空識別圏の即時撤回を求める決議」 を提出致します。

報道の通り、中国は去る11月28日、日本の領 空を含めた地域まで防空識別圏を拡げると一方的に 発表しましたが、これは国際法上、極めて的外れな 主張であり、ルール違反も甚だしいものであります。

この決議は、国家・国民の主権を守るためにも政 府として反対の意思を明確にして頂きたいという思 いから、他市に於いても仲間である保守系議員と連 携をはかり提出をする事にしております。

同様に韓国も防空識別圏の拡大を発表しましたが、 韓国の手法はルールに則った対応であり、また、日 本の防空識別圏と一部は重なりますが民間航空機に 対する配慮や、力による支配は存在しないという事 ですので、中国の手法が間違えているという事を際 立たせるためにも、日本政府としては認める方向に なるそうです。

我が国の安全保障上、中国の一連の対応を看過で きない理由は、1992年にフィリピンで起きた「米 軍反対運動」を引き金とした米軍撤退と、それに乗 じて中国が南シナ海を領海として占領し、ひいては 南沙諸島を領土化してしまった悪しき前例があるか らです。

現実としての脅威は、中国の「軍」とは政府の所 有する「軍」ではなく、中国共産党が所有する 「(人民解放)軍」という事で、たとえ中国政府が 了解をしても、人民解放軍(中国共産党)は止まら ない可能性があるという事です。

神奈川県は沖縄県に次いで米軍基地の多い自治体 ですが、仮に沖縄県から米軍が撤退をしてしまった ら、先に挙げたフィリピンの例のように、尖閣諸島 はたちまち中国共産党の人民開放軍によって武力支 配されてしまうという危険性が生じます。

座間市としても、市是である座間キャンプの整理・ 縮小・返還や、厚木基地の航空機飛行訓練に対して 南関東防衛局や外務省北米局を通じ、米国政府に対 して改善要求をしておりますが、民主党鳩山政権の 「最低でも県外(移設)」発言による普天間基地の 移設迷走で二年ほど先送りになってしまった在日米 軍再編および厚木基地を拠点とする在日米海軍航空 機部隊の移転に向け、まずは完全移転となる平成2 9年を待ちたいと思います。